

株主通信

第103期 中間報告書

2025年4月1日 ▶ 2025年9月30日

統合報告書 2025を
発刊しました！



ごあいさつ



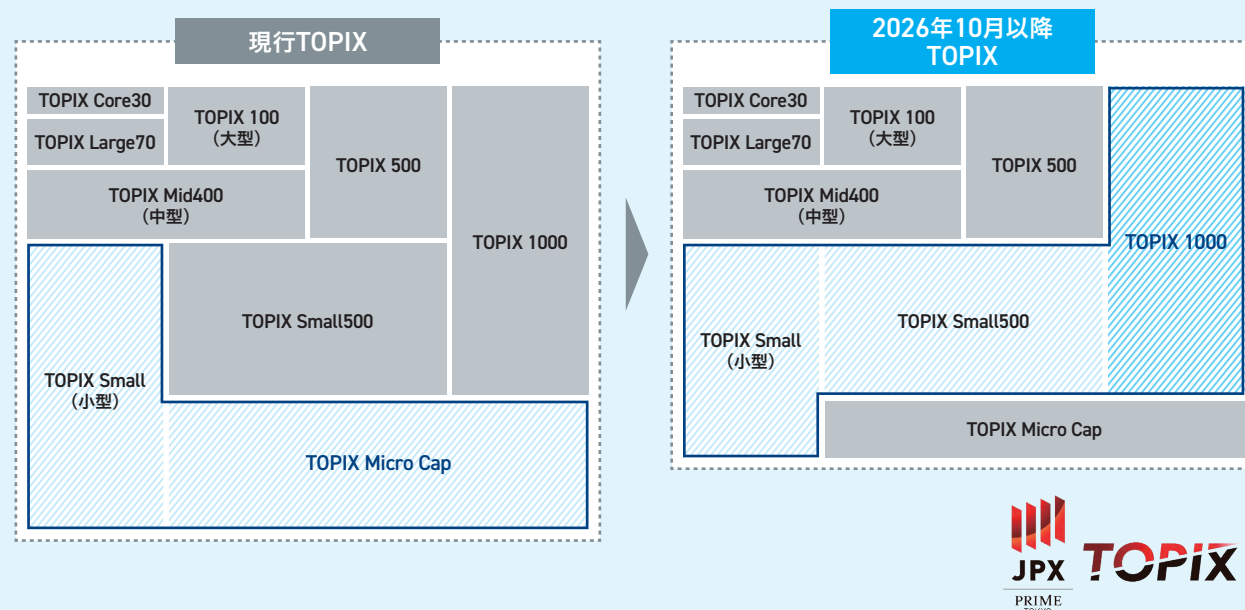
株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当社グループの第103期第2四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年9月30日）の事業概要をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員
櫻井 昭彦

『TOPIX1000』の構成銘柄に指定されました

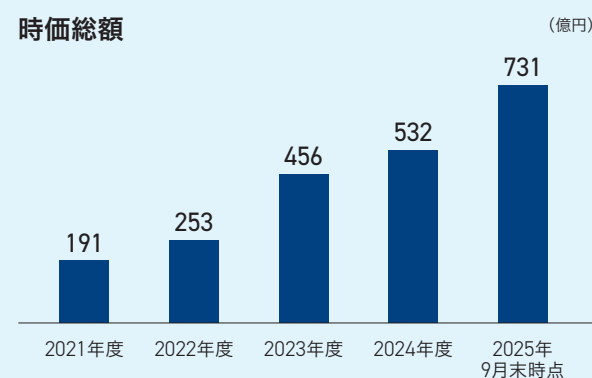
『TOPIX1000』とは、TOPIXニューインデックスシリーズの一つで、東証株価指数（TOPIX）の構成銘柄のうち、時価総額と流動性（売買代金）の高い1000銘柄で構成する時価総額加重平均型の株価指数です。

TOPIXにおける当社の位置付け



時価総額は2021年度比で約3.8倍に伸び、PBRは1倍を超え2025年9月末時点で1.45倍となっております。

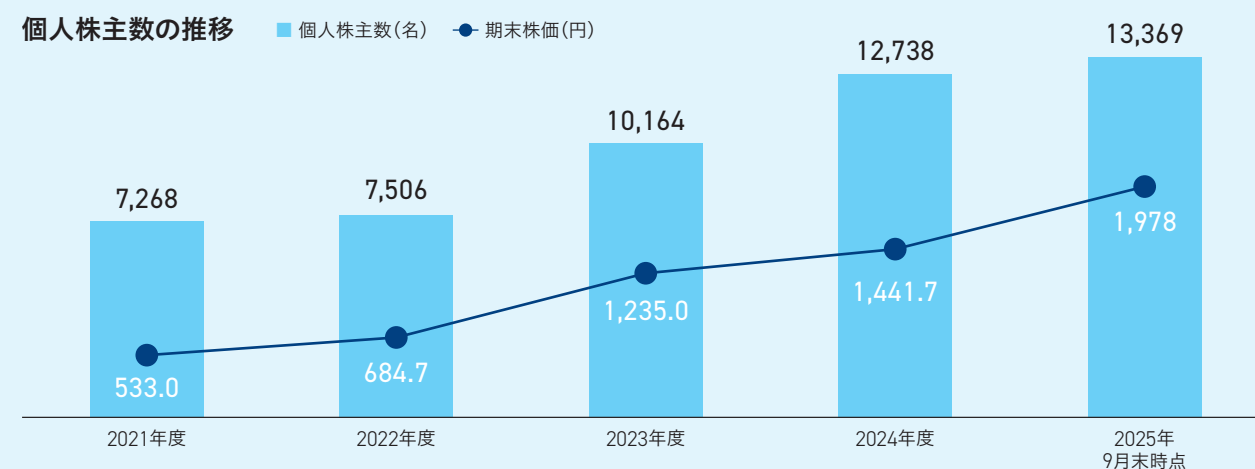
時価総額



PBR



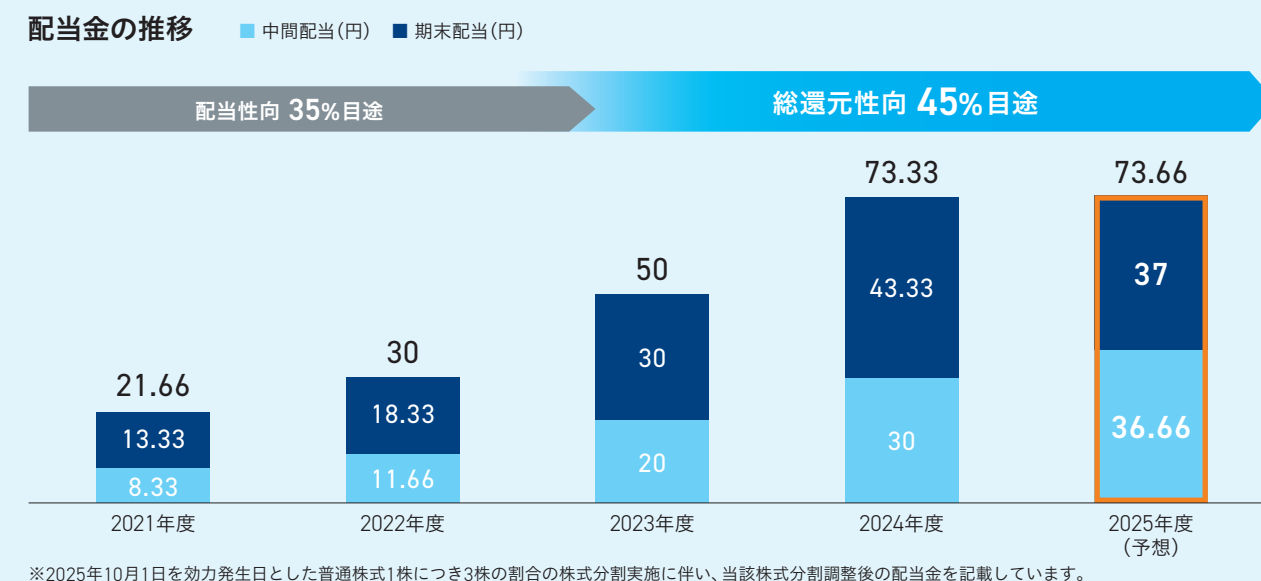
個人株主数の推移



株式分割の実施

2025年10月1日付で、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることで、より投資しやすい環境を整え投資家層の拡大を図ることを目的に1株につき3株の割合で株式分割を実施しました。

配当金の推移



株主優待制度

保有株式数	優待内容
100～499株	クオカード 1,000円分
500～999株	クオカード 2,000円分
1,000株～	クオカード 3,000円分



※券面デザインは変更となる場合がございます

よくあるご質問

Q1 株式分割を実施する理由は何ですか？

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることで、より投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的にしております。

Q2 資産の価値に影響を与えないのですか？

株式分割の前後で、会社の資産や資本に変わりはありませんので、株式市況の動向など他の要因を別とすれば、株主様がお持ちの株式の資産価値が変わるものではありません。保有する株式の数は3倍に増加しますが、1株あたりの純資産額は3分の1に減少します。

その他のよくあるご質問・
詳細はこちら



ベトナム

SEIKA SANGYO VIETNAMの取り組み

当社の重要顧客である(株)トクヤマ様が同社の主要事業の一つであり、ベトナムとしても初進出となる半導体材料 多結晶シリコンの破碎・洗浄工場のベトナム建設プロジェクトにおいて、当社は当地における同社の進出サポート、建設予定工業団地における各種サーベイ、最適なベンダー選定およびEPC体制の構築・提案等、同社の工場の立ち上げにベトナム現地法人SEIKA SANGYO (VIETNAM) COMPANY LIMITEDを中心に社として全面的に参画協力しております。

本プロジェクトではサーベイに基づき選定した日系ゼネコン・サブコン・エンジニアに加え、顧客のあらゆるニーズに対応するため、ローカルのエンジニア、ロジスパートナーと協業する等当地におけるネットワークをフル活用した体制のもと、建屋建設、電気・配管・計装・機械設置等主要工事の調整業務、一部の主要な設備・機器および製缶等の現地調達品の供給等重要な役割を拝命し、2026年3月末の完工(2025年6月着工済)に向けて鋭意対応中です。



ドイツ

ドレスデン(独)事務所設立

2025年8月より、当社ドイツ現地法人Seika Sangyo GmbH(以下、SSG)がドレスデン事務所を開所しました。半導体受託製造で最大手の台湾積体回路製造(以下、TSMC)が同社欧州初となる半導体製造工場をドレスデン空港隣のマイクロエレクトロニクス産業集積地に建設する計画があり、2027年稼働に向け準備を進めております。今般、SSGはTSMCドイツ向け半導体製造工場建設に係るプロジェクトを受注したことに伴い、現場近くのドレスデン旧市街に事務所を構える運びとなった次第です。

TSMCは数年後にドレスデンで第2工場・第3工場の建設計画を既に公表しており、当社は本プロジェクトを滞りなく業務遂行することで、今後も中長期的に半導体産業に携わるべく、取り組んでまいります。



SSG事務所外観(4階)



エルベ川



オペラハウス

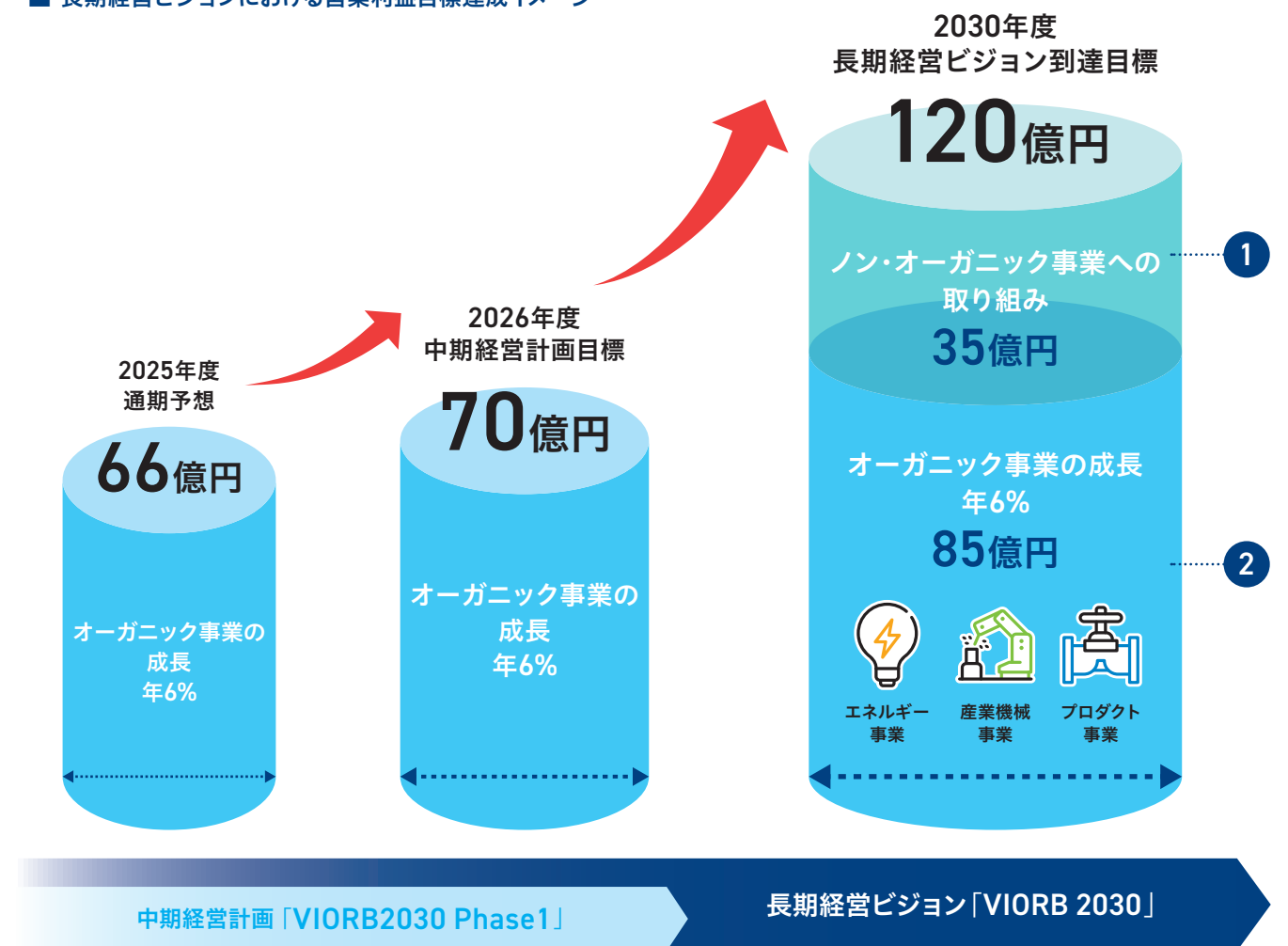


聖母教会

当社グループは、「地球環境と調和したサステナブルなエネルギー創出・産業活動を支援する」というパーパス(存在意義)を実践し、豊かな社会の実現に貢献するため、2030年に向けた長期経営ビジョン「VIORB 2030」を策定し、その実現を目指しています。

「VIORB 2030」における経営目標の一つとして掲げる2030年度の営業利益120億円の達成に向け、新たにノン・オーガニック事業に取り組んでまいります。

■ 長期経営ビジョンにおける営業利益目標達成イメージ



① 新たな収益基盤の構築や事業の形成

ノン・オーガニック事業への取り組み

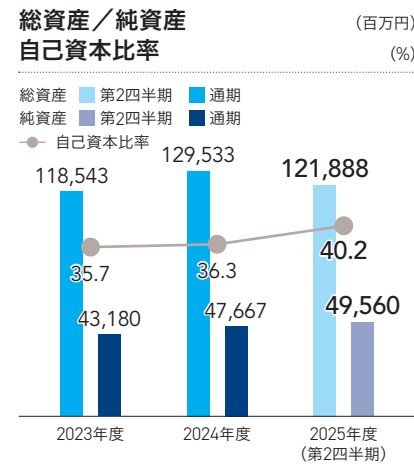
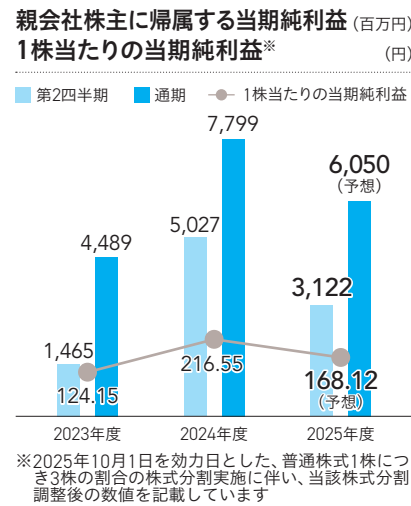
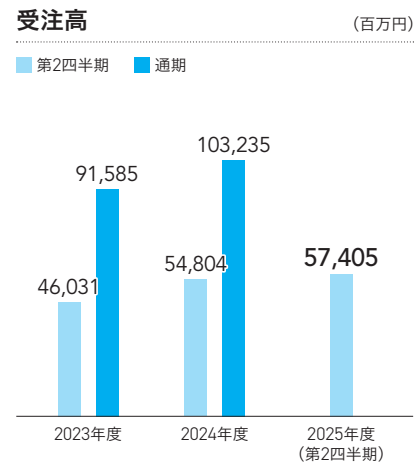
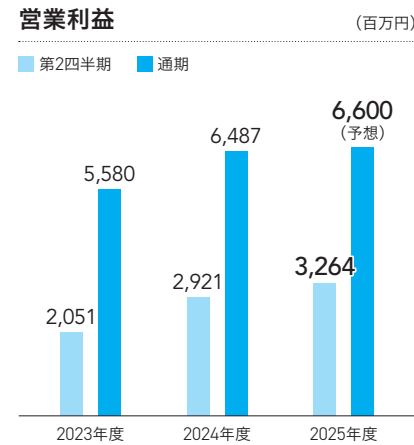
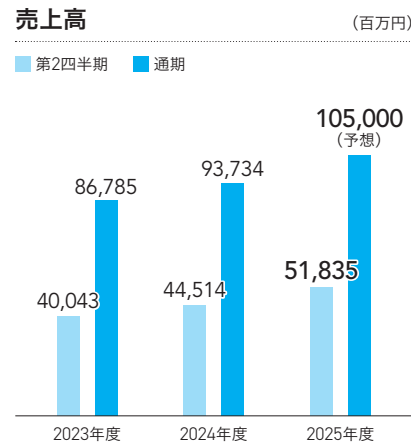
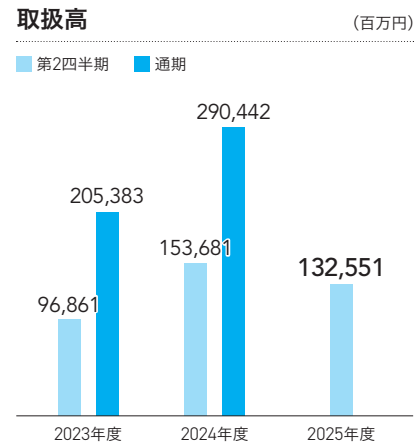
- 健全なB/Sを活用し、財務レバレッジによる事業投資(日本格付研究所による長期発行体格付「A-」取得)
- 飛び地ではなく知見のある分野から模索

② 既存事業の収益基盤強化

オーガニック事業の成長年6%

- TVEやフェンオールのように営業シナジーがある取引先を対象に更に補完的M&Aを進めていき、収益の幹を太くする(持分利益+営業シナジー利益を狙う)
- エネルギー事業に限らず、産業機械事業・プロダクト事業に係わる分野も対象となる

連結財務ハイライト



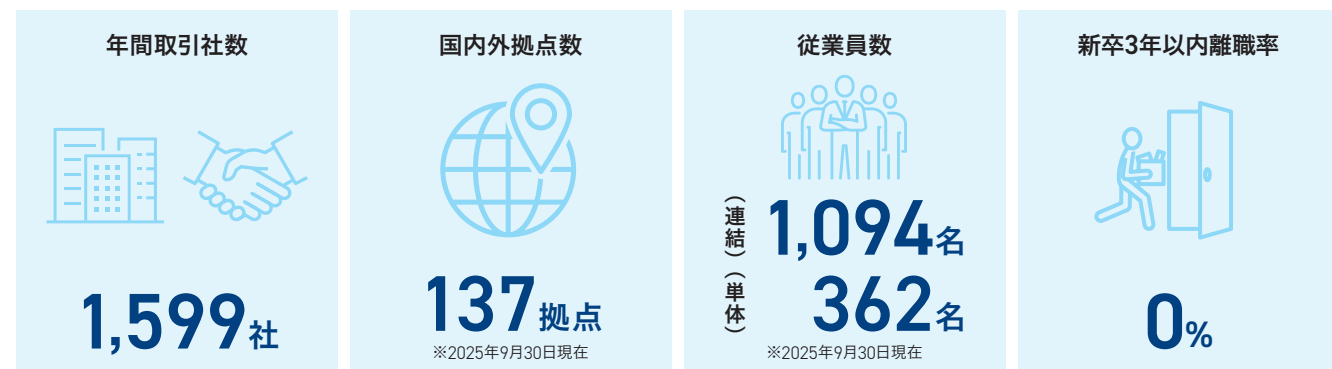
非財務情報ニュース

CDP「気候変動レポート2024」Bスコア獲得

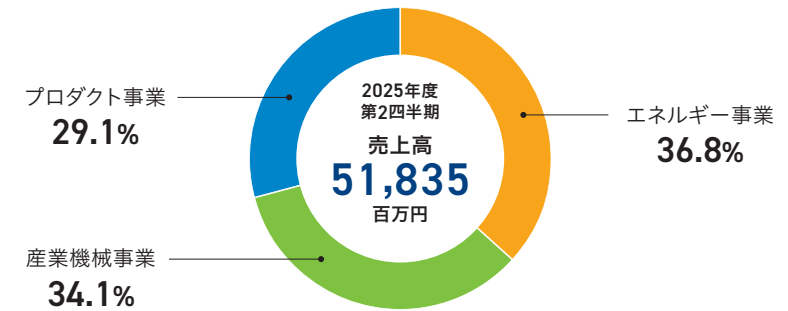
環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体CDPによる、2024年度調査の「気候変動」分野において「B」スコアを獲得しました。



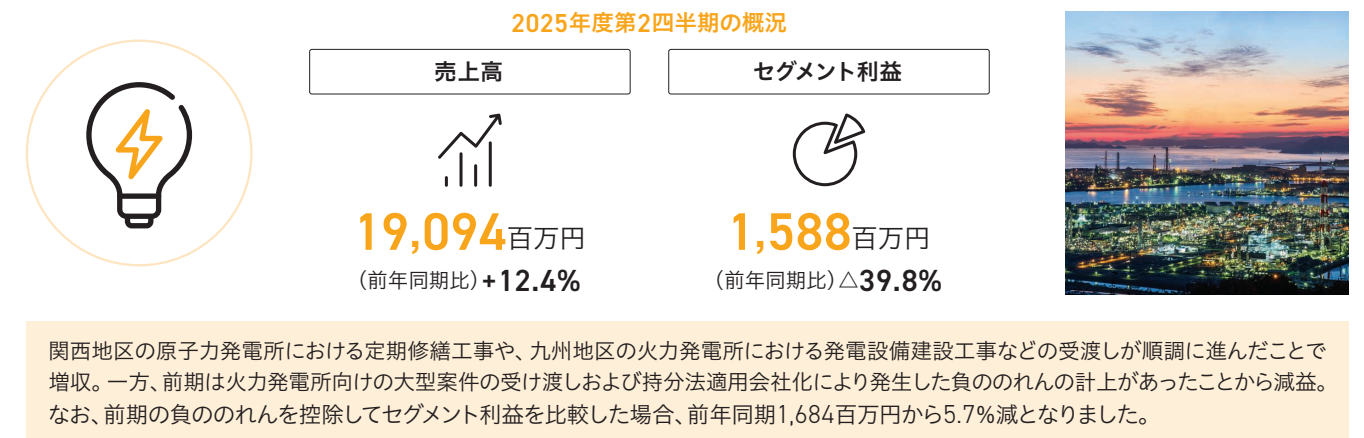
主なデータ (2025年3月31日現在)



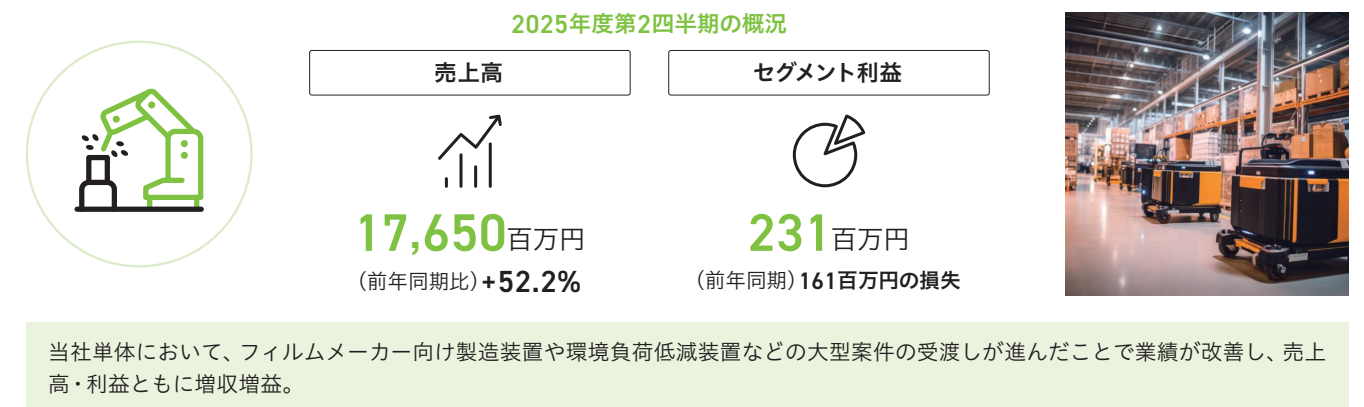
売上高構成



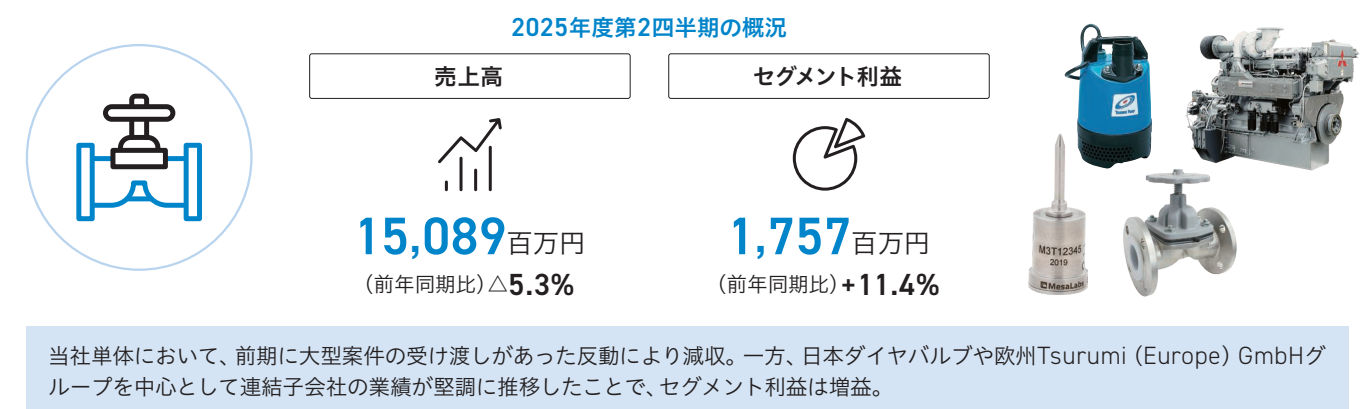
エネルギー事業



産業機械事業



プロダクト事業



会社概要

当社の概況

(2025年9月30日現在)

設立年月日

1947年(昭和22年)10月1日

資本金

67億28百万円

事業所

① 当社の主要な事業所

本社:東京都千代田区

支社:大阪市

支店:名古屋市、
広島市、福岡市

国内外主要都市
ほか

② 子会社の主要な事業所

日本ダイヤバルブ(株)(東京都品川区)

西華デジタルイメージ(株)(東京都文京区)

敷島機器(株)(北海道札幌市)

セイカダイヤエンジン(株)(東京都新宿区)

(株)田中造船(長崎県松浦市)

Seika Sangyo GmbH(ドイツ)

Tsurumi (Europe) GmbH(ドイツ)

Tsurumi France S.A.S.(フランス)

HYDREUTES, S.A.U.(スペイン)

MMPumps nv (ベルギー)

Tsurumi UK Limited (イギリス)

Tsurumi Pumps UK Limited(イギリス)

SEIKA MACHINERY, INC. (米国)

西曄貿易(上海)有限公司(中国)

天津泰雅閥門有限公司(中国)

SC Group Asia Co., Ltd.(タイ)

Seika Sangyo(Thailand)Co., Ltd.(タイ)

NDV(Thailand) Co., Ltd.(タイ)

SEIKA SANGYO(VIETNAM) COMPANY LIMITED(ベトナム)

台湾西華産業股份有限公司(台湾)

役員

(2025年9月30日現在)

代表取締役 社長執行役員

櫻井 昭彦

取締役 専務執行役員

川名 康正

取締役 常務執行役員

増田 博久

取締役 常務執行役員

高橋 紀行

取締役 (社外)

宮田 清巳

取締役 (社外)

各務 真規

取締役 (社外)

野口 真有美

取締役 (社外)

小杉 祥代

取締役 監査等委員 (常勤)

平山 龍彦

取締役 監査等委員 (社外)

白井 裕子

取締役 監査等委員 (社外)

中村 嘉彦

上席執行役員

野尻 竜彦

上席執行役員

中村 勝美

上席執行役員

木下 雄貴

上席執行役員

河井 卓二

執行役員

湯面 彰

執行役員

本多 裕二

執行役員

上 畠 孝

株式の状況

株式の概況

(2025年9月30日現在)

株式数および株主数

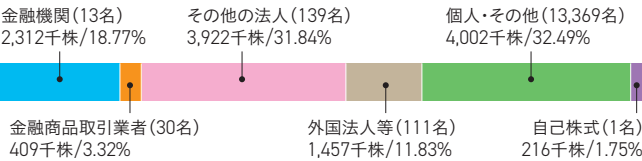
発行可能株式総数	37,705,800株
発行済株式の総数	12,320,650株
株主数	13,663名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,494	12.35
光通信株式会社	891	7.37
株式会社UH Partners 2	789	6.53
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	450	3.72
三菱重工業株式会社	413	3.41
株式会社鶴見製作所	267	2.21
太平電業株式会社	234	1.93
株式会社タクマ	206	1.70
日機装株式会社	158	1.31
西華産業従業員持株会	142	1.18

(注) ①千株未満は切り捨てて表示しております。
②当社は、自己株式 216,329株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。なお、当該自己株式には「役員向け株式交付信託」の信託財産として日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)が保有する株式55,732株を含めておりません。

所有者別株式分布状況



(注) 千株未満は切り捨てて表示しております。

単元未満株式買取・買取請求制度のご案内

当社株式の証券市場での取引は100株単位(1単元)となっておりますため、単元未満株式(100株未満)を市場で売買することはできません。このため、当社では「単元未満株式買取・買取請求制度」をご用意しております。お手続きはお取引先の証券会社または三菱UFJ信託銀行の連絡先にお申し出ください。

連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料) 受付時間: 土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00
-----	--

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話: 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://seika.com (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きが必要となります。このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーをお届いただく必要がございます。



〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号(新東京ビル)
TEL : 03-5221-7117 <https://seika.com>